

農地・水・環境保全向上対策事業

～ 畦畔管理の省力化を紹介します ～



広島県農地・水・農村環境保全協議会

事務局：広島県土地改良事業団体連合会 総務部地域支援課
〒730-0017 広島市中区鉄砲町4番1号
TEL：082-502-7476 FAX：082-502-7480
E-mail：shigen@hdn.or.jp <http://www.hdn.or.jp/>

マルチ被覆とシバザクラ植栽を組み合わせた畦畔管理

草刈不要

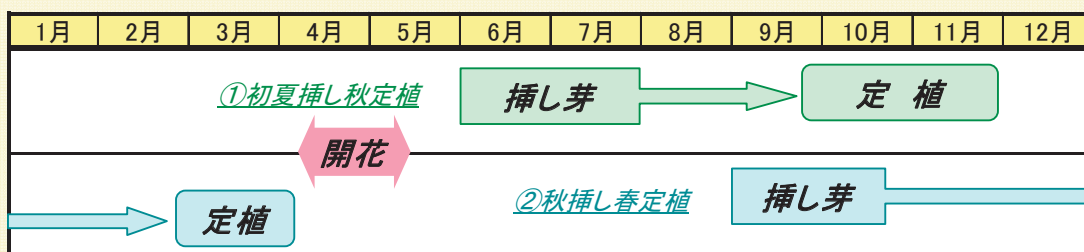
+

景観形成

雑草の発生と法面の土壌流亡を抑制するマルチシートを法面に張り付け、植穴を開けてシバザクラを植え付けます。1~2年後にはシバザクラがマルチ上を覆い、除草等の管理はほとんど不要になります。また、開花期（4月中旬~5月上旬）には美しい景観を楽しむことができます。



作業手順



【育苗】



親株から挿し穂を採取します。



128 穴のセルトレイに挿し芽します。



4~5 ヶ月で苗ができます。

【定植】



マルチ（アグリシート）を拡げます。



マルチを固定します。



マルチに穴を開け、肥料を入れ、苗を定植します。

資材費と労働時間

育苗・定植資材費：約17,000円/100㎡（資材費は変動します）
 育苗・定植作業時間：約25時間/100㎡（作業時間は目安です）

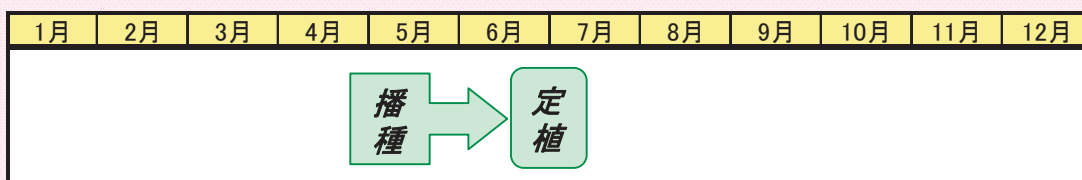
センチピードグラス導入による畦畔管理

草刈回数低減

センチピードグラス（和名：ムカデ芝）は東南アジア原産の植物で、生育が旺盛なため、畦畔管理を省力化するカバープランツ（被覆植物）として、全国各地の畦畔で導入が進んでいます。センチピードグラスが畦畔に繁茂すると、畦畔の草刈が年間に1～2回で済むとされています。



作業手順



【育苗】



288 穴のセルトレイに種を播きます。



発芽には 20℃以上が必要です。7～10 日で発芽します。



40 日程度で草丈 5cm 以上の苗になります。

【定植】



植穴を開けます。



植穴に肥料をいれます。



セル苗を定植します。

資材費と労働時間

育苗・定植資材費：約5,800円/100㎡（資材費は変動します）
育苗・定植作業時間：約21時間/100㎡（作業時間は目安です）

現地事例紹介

畦畔管理を兼ねた 「シバザクラの里」 で集落活性化

乃美エコクラブ／東広島市豊栄町



農業者の高齢化が進んでおり、危険で重労働の草刈作業が問題でした。平成 13 年より、(独)農研機構の難防除雑草の防除技術と広島県農業技術センターのマルチ被覆とシバザクラ植栽を組み合わせる技術を集積させ、草刈作業不要化の取り組みを始めました。平成 19 年には植栽面積が 16,000 m²に達し、平成 17 年からは毎年 4 月の開花時期に『乃美シバザクラ祭り』を開催しています。

マルチを使った畦の管理作業の負担軽減

畦畔をマルチで被覆することにより、草刈作業が不要となりました。また、用水路への土砂の流入も少なくなり、用水路管理の省力化も図れました。水稲作においてはカメムシによる斑点米被害が減少し、減農薬栽培につながることを期待できます。



シバザクラによる地域活性化

シバザクラ祭りの来訪者は年々増加し、平成 20 年の祭りには 2,200 人が訪れた。開花シーズン（約 30 日間）にはシバザクラ祭りも含めて、のべ 1 万人が訪れており、都市住民との交流や、農産物販売を通して集落の活性化につながっています。



農地・水・環境保全向上対策で活動組織が取り組む実践活動の一つである、「きめ細やかな雑草対策」や「景観形成のための施設への植栽等」に活用して頂ければと、今回広島県農業技術事務所の指導・協力を得て、シバザクラの植栽とセントピーチグラスの導入による、雑草対策と畦畔管理の省力化への参考になればと作成したものです。活動組織の皆様をはじめ、関係者の皆様のお役に立てることを願っています。



畦畔管理省力化の詳細については、次の機関にお問い合わせください。

広島県西部農業技術指導所（東広島市八本松町原 6869）TEL(082)420-9661
広島県東部農業技術指導所（福山市三吉町一丁目 1-1）TEL(084)921-1311
広島県北部農業技術指導所（三次市十日市東四丁目 6-1）TEL(0824)63-5181